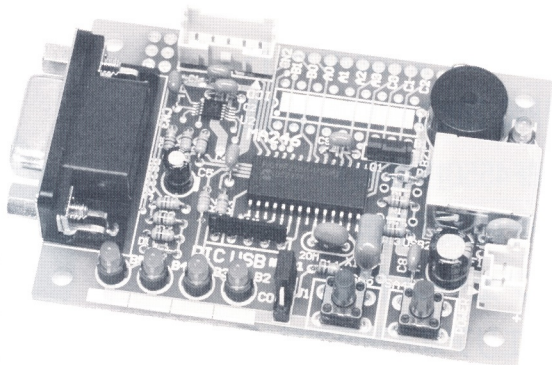


MA246

PIC USB miniCPUユニット

USB接続ができる小型CPUユニット・ファーム内蔵ですぐに機能できる

- PICを使ったUSBユニット
- PIC18F2550を装備
- 標準搭載ファームウェアでPCより各機能を利用可能
- MPLAB-ICD接続でデバック可能
- PC制御の各種治具製作に
- PCの手足としての小型端末
- 小型形状手のひらサイズ
- Windows内蔵ドライバ利用可能



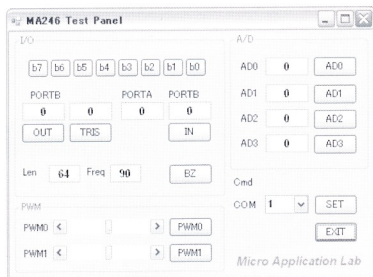
MA246はUSBインタフェースを搭載した小型CPUユニットです。PCに接続して機能する小型機器を構成させることができます。プログラムはICDが接続できるため容易にデバックして製作が可能です。

出荷時搭載のファームウェア

は1つの機能ユニットになっており、小さな端末としてPICの機能を活用することもできます。(PC側制御評価プログラム有り)

プログラミング方法はMA255 PIC18 USB評価ボードⅡをご利用下さい。

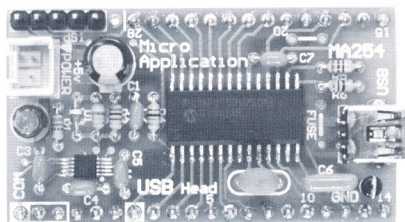
【仕様】 CPU PIC18F2550・**発振回路** 20MHzクリスタルによる内部96MHz・**リセット** パワーオンリセット+リセットボタン
デバック ICD直接接続可能 C18コンパイラ使用・**通信** RS232Cシリアル通信インタフェース Dsub9ピンパソコン直結
スイッチ 2個・**LED表示** 赤色LED4bit表示・**ブザー** 発音体型 マグネティックブザー 0.5~2KHz
I/O 10bitのポートを利用可能
電源 +5V±0.5V 300mA以下 外部供給(USBからの供給も可能 同時供給不可)・**基板寸法** 73×49mm



PIC USB 機能ユニット

MA254

USB接続ができるIC型CPUユニット・周辺機器を手軽にUSB接続



【実寸大】

【仕様】 CPU PIC18F2550(10bit A/Dコンバータ、PWM、I2C、SPI、UART、EEPROM内蔵)・**発振回路** 20MHzクリスタル発振・**リセット** 外部リセット回路搭載
デバック ICD、REAL-ICE接続可能 C18コンパイラ使用 PICkit2 直接接続可能・**USB** USB2.0 miniBコネクタ搭載 PC直結可能・**通信** RS232Cシリアル通信インタフェース内蔵・**ポート** USB機能以外のポートを利用可能
電源 +5V±0.5V 0.1A以下 USB経由供給可能(同時不可)
基板寸法 52×30mm

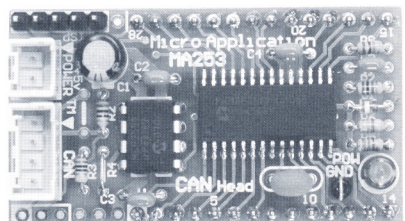
- PICを使ったUSBユニット
- PIC18F2550を装備
- IC型の機能ユニット
- MPLAB-ICD接続でデバック可能
- 周辺機器を手軽にUSB接続
- PC制御の各種治具製作に
- Windows内蔵ドライバ利用可

MA254はUSBインタフェースを搭載したICスタイルの機能ユニットです。USBを周辺機器に手軽に導入することを目標にしたユニットです。ICソケットでドータボードとして搭載したり、両面テープで貼り付けたり、自由自在な工夫で便利に機能的にUSBを活用できます。USBの応用プログラミング方法はMA255 PIC18 USB評価ボードⅡをご利用下さい。

PIC CAN 機能ユニット

CAN253

CAN通信ができるIC型CPUユニット・周辺機器を手軽にCANノード接続



【実寸大】

【仕様】 CPU PIC18F2580(10bit A/Dコンバータ、PWM、I2C、SPI、UART、EEPROM内蔵)
発振回路 20MHzクリスタル発振・**リセット** 外部リセット回路搭載・**デバック** ICD、REAL-ICE 接続可能 C18コンパイラ使用 PICkit2 直接接続可能
CAN MCP2550ドライバ使用 電源供給可能
ポート CAN機能以外のポートを利用可能
電源 +5V±0.5V 0.1A以下 CANコネクタより供給可(同時不可)
基板寸法 52×30mm

- PICを使ったCANユニット
- PIC18F2580を装備
- IC型の機能ユニット
- MPLAB-ICD接続でデバック可能
- 周辺機器をCANノードユニットに変身
- CAN通信機器の実験に

CAN253はCANインタフェースを搭載したICスタイルの機能ユニットです。CANノードを周辺機器に手軽に導入することを目標にしたユニットです。ICソケットでドータボードとして搭載したり、両面テープで貼り付けたり、自由自在な工夫で便利に機能的にCANを活用できます。センサユニットのCANインタフェース、CAN⇔シリアル変換、CAN⇔パラレル変換、など多目的に利用可能なユニットです。CANの応用プログラミング方法はCAN240 PIC-CAN通信評価ボードをご利用下さい。

